



緑の交通政策と市民参加

新たな交通価値の実現に向けて

大久保規子 編著

大久保規子

大阪大学大学院法学研究科 教授

新田保次

(独)国立高等専門学校機構 理事・
鈴鹿工業高等専門学校長・鳥羽商船高等専門学校長・
大阪大学大学院工学研究科 名誉教授

土井健司

大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻 教授

谷内久美子

日本学術振興会 特別研究員

藤江 徹

公益財団法人公害地域再生センター
(あおぞら財団) 事務局長

松村暢彦

愛媛大学大学院理工学研究科 教授

猪井博登

大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻 助教

南 聡一郎

大阪大学大学院法学研究科 特任研究員・
公益財団法人公害地域再生センター(あおぞら財団) 特別研究員



A5判・上製・274頁 定価(本体5,200円+税) ISBN978-4-87259-538-3 C3065

人間一人ひとりにとっての交通価値を考慮し、環境、福祉の観点を適切に反映して形成・実施する、持続可能な「緑の交通政策」。その具体的な姿と実現手法を描き出す。2013年に制定された交通政策基本法により高速化一辺倒の政策は見直され、利用者・住民である市民やNPOの参加のもとで総合的な交通計画を作成し、公共交通の維持を図る動きが進む。いま大切なのは、「気づき」を「根づき」へとつなげていくことである。



人間は移動する生き物である。

交通政策基本法を単なる理念で終わらせない。
新たな交通価値の気づきを根づきへ。
誰もが移動に困ることのない地域社会を創る参加と協働の姿を描く。

仮設住宅から買い物に向かう人
(岩手県陸前高田市)

第1部 転換期の交通政策

第1章 交通政策基本法と緑の交通政策

第2章 道路交通関連の社会資本整備の理念転換

第3章 都市交通変革のシナリオづくり

第2部 市民参加型交通政策の展開

第4章 道路公害訴訟に係る道路連絡会の意義と課題

第5章 総合交通計画と市民参加

第6章 バリアフリーと市民参加

第7章 公共交通と市民参加——コミュニティバスなど

第8章 市民からの提案「道路の使い方を変えたい!」

第9章 自治体公共交通政策における市民参加の日仏比較——鉄軌道の再生・導入を例に

第10章 赤字地域鉄道を財政で支える価値とは何か——持続可能な地域発展という観点から

第11章 被災地における公共交通の確保

○ご注文はお近くの書店にてお申し込みください。

○直接小会へご注文頂く場合は、eメール(件名「書籍注文」としてください)、お電話、FAX、ウェブサイトご注文フォームよりお申し込み下さい。

e-mail: info@osaka-up.or.jp TEL: 06-6877-1614 FAX: 06-6877-1617 http://www.osaka-up.or.jp

商品到着後のお支払いは、同封の郵便局払込票をご利用下さい。

書店使用欄	ご注文書	
	<h2>緑の交通政策と市民参加</h2> <p>新たな交通価値の実現に向けて</p> <p>大久保規子 編著</p> <p>A5判・上製・274頁 定価(本体5,200円+税) ISBN978-4-87259-538-3 C3065</p>	
	<p>【お客様のご住所・ご芳名】</p> <p>〒</p>	
	<p>【お電話番号】</p>	冊



大阪大学出版会
Osaka University Press

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-7 大阪大学ウエストフロント
TEL 06-6877-1614 FAX 06-3688-1617 e-mail info@osaka-up.or.jp